

がん検診のよくある質問、お答えします

検診の種類や対象年齢など、詳しくは市ホームページや市政のひろば5月号、受診券に同封のお知らせでご確認ください。

40歳過ぎたらがん検診
子宮頸がんは20歳から



市のがん検診、私は受診できる?

市のがん検診は、職場などで受ける機会がなければ、受診することができます。

がん検診等受診券がない場合は、下記にお問い合わせください。

5月下旬に郵送している方は…

- ①津島市国民健康保険に加入中の方
- ②後期高齢者医療保険に加入中の方
- ③無料クーポン券対象の方
- ④過去3年に津島市のがん検診を利用した方

受診券に載っていないものは受けられない?

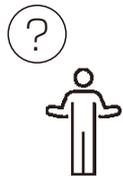
受診券に記載されていなくても受診できる検診があります。

肺がん検診の喀痰検査 ※1	子宮頸がん+体がん検診 ※2
肝炎ウイルス検診 ※3	骨粗鬆症検診 ※4

- ※1 50歳以上で、1日の喫煙本数×喫煙年数(喫煙指数)が600以上になる方は、受診できます。肺がん検診を受診する際、医療機関でお申し出ください(肺がんの集団検診では実施不可)。
- ※2 子宮頸がんの対象の方で、6カ月以内に不正性器出血、月経異常、褐色のおりものがある方は、子宮体部の検診を受診できます。子宮頸がん検診を受診する際、医療機関でお申し出ください。
- ※3 市の肝炎ウイルス検診を過去に受けていなければ、受診料(1,000円または500円)を支払って受診できます。無料クーポンが5歳ごとにあります(下記参照)。医療機関でお申し出ください。
- ※4 骨粗鬆症検診は受診券には載りません。市政のひろば10月号をご覧ください、集団検診の申し込みをしてください。その際に、過去2年に受診歴がないかを確認します。集団検診は11月実施予定です。

検診ごとに受診間隔が決まっています。

1年に1回	2年に1回	3年に1回	生涯1回
胃がん(X線)※ 肺がん 大腸がん 歯科	胃がん(内視鏡)※ 乳がん 子宮頸がん	前立腺がん 眼科 骨粗鬆症	肝炎ウイルス 胃がんリスク



※胃がん検診の内視鏡を受けると、翌年度の胃がん検診(X線および内視鏡)は対象になりません。

私は無料クーポンの対象なの?受診料が無料になる方法はほかにある?

無料クーポンは4種類あります。 ※年度生まれ(○年4月2日~翌年4月1日生まれ)

肝炎ウイルス	今年度40歳、45歳、50歳…の5歳刻みの年齢になる方 (昭和56・51・46・41・36・31・26・21・16・11・6年度生まれ 大正15(昭和元)・10・5年度生まれ 明治44・39年度生まれの方)
乳がん	今年度41歳になる女性 (昭和55年度生まれ)
子宮がん	今年度21歳になる女性 (平成12年度生まれ)
前立腺がん	今年度50、55歳になる男性 (昭和46・41年度生まれ)



市民税非課税世帯の方、生活保護受給中の方は、保健センターで申請すると無料になります。
持ち物 申請者の印鑑、がん検診等受診券、生活保護世帯の方のみ生活保護受給者証明書(福祉課で発行)

問合せ 保健センター ☎23-1551